

『この街で 笑顔で生きる 認知症』

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

九重町地域包括支援センター ☎76-3863

9月21日は世界アルツハイマーデー、9月は世界アルツハイマー月間です。

世界アルツハイマーデー（毎年9月21日）は、国際アルツハイマー病協会（ADI）が認知症への理解をすすめ、本人や家族への施策の充実を目的に1994年に制定されました。この日を中心に、9月をアルツハイマー月間として世界各国そして日本でも啓発活動が行われています。

九重町の 取組の紹介



図書館とコラボで「認知症コーナー」を設置中！

九重町図書館（文化センター内）では、9月1日から30日まで認知症の特設コーナーを設置し、認知症や介護に関する書籍の紹介やパネル等の展示を行っています。

この機会に、認知症について一緒に考えてみませんか。



▲令和2年度の展示コーナーの様子。
図書館だより（P16）もご覧ください！



『オレンジカフェ』を開催しています！

『オレンジカフェ』とは、認知症の方とその家族、地域の方、医療や介護の関係者など誰でも気軽に参加できる場所です。コーヒーやお茶を飲みながらお話や情報交換したり交流できる場です。

感染症予防対策を行いながら開催していますので、安心してお越しください。

と き 奇数月の第3火曜日 午後2時～午後3時30分

と ころ 野上ふれあい交流センター（野上公民館）

そ の 他 申込みは不要ですが、参加費として100円（飲み物とお菓子代）をいただいています。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になることがあります。



落語で「認知症に関する備え」について学ぶ！

ケーブルテレビで9月4日から3週間にわたり、「認知症に関する備え」の必要性や理解を深める映像作品を放送しています。落語の登場人物のその後について、アニメーションと解説を交え、楽しみながら認知症について知ることができる内容になっています。この機会に、ぜひ一度ご覧ください。



あなたも『認知症サポーター』になりませんか！

『認知症サポーター』とは、なにか特別なことをする人ではありません。

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かく見守る『応援者』です。九重町では認知症サポーター養成講座を行っています。自治会、サロン、職場、PTAなど、いろんな場所で開催できますので、お気軽にご相談ください。

認知症サポーター養成講座を受講した人全員に、「認知症サポーターカード」をお渡ししています。



認知症に 関する主な 相談窓口

- 九重町地域包括支援センター（九重町役場内） ☎76-3863 月～金曜日／午前8時30分～午後5時
- 若年性認知症支援コーディネーターによる相談（介護老人保健施設健寿荘内）
☎097-583-0955 火～金曜日・第1・2・3土曜日／午前10時～午後3時
- 認知症の人と家族の会（大分県支部） ☎097-552-6897 火～金曜日／午前10時～午後3時